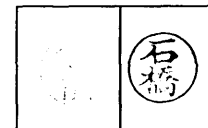


YS5/YW5信頼性試験実績表

平成13年1月30日
コーセル株式会社
アプリケーション開発部



項番	試験項目	試験条件	判定基準	試験数	判定
1	温度サイクル試験 (TC)	-40℃ ⇄ 100℃ 各30分 200サイクル	・試験前後の電気特性(静特性)に異常がないこと	各 2 (各 2)	OK
2	高温高湿バイアス試験 (THB)	85℃, 85%RH 定格入力電圧印加 無負荷 500時間	・試験前後の電気特性(静特性)に異常がないこと	各 2 (各 2)	OK
3	振動試験	98.0m/s ² , 10~55Hz 周期3分 X, Y, Z 3方向 各30分	・試験前後の電気特性(静特性)に異常がないこと ・試験後、外観に異常が認められないこと	各 1 (各 1)	OK
4	衝撃試験	490.3m/s ² , 11ms X, Y, Z 3方向 各1回	・はんだ付け・圧着など電気接合部分にクラックやゆるみがないこと		OK
5	不飽和プレッシャクッカ バイアス試験 (USPCBT)	120℃, 85%RH, 1.7atm 定格入力電圧印加 無負荷 100時間	・試験前後の電気特性(静特性)に異常がないこと	各 2 (各 2)	OK
6	はんだ耐熱試験	260℃のはんだ槽に10sec浸漬	・外観及びピンのはんだ付け部分に異常が認められないこと	各 1 (各 1)	OK
7	端子折曲げ強度試験	荷重1kgのおもりをピンにつるし、本体を左右90度各一回回転させる	・試験後、外観に異常が認められないこと	各 1 (各 1)	OK
8	静電気試験	印加電圧 ±15KV(150pF 150Ω) 定格入力電圧印加 定格負荷	・保護回路の誤動作がないこと ・制御回路誤動作による出力電圧低下がないこと ・その他機能の誤動作がないこと	各 2 (各 2)	OK
9	長期エージング	定格入力電圧印加 定格負荷 周温50℃ 23,000時間	・試験前後の電気特性(静特性)に異常がないこと	各 2 (各 2)	OK